

事業概要【大阪・関西万博を契機としたシティプロモーション推進事業】

申請者	大阪府藤井寺市				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	311,968千円 (61,993千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野 観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> 大阪・関西万博を契機に、観光拠点整備や多彩なプロモーションを展開することで、地域資源の認知度向上と交流人口の拡大を図る。 公共交通網の整備や周遊性向上を通じ、地域経済の活性化と持続可能な地方創生の基盤強化を目指す。 					
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 観光拠点アイセルシュラホールの整備、デジタルやメディアを活用したシティプロモーションの展開、公共交通整備や店舗支援による市内周遊促進を通じて、交流人口の拡大や観光消費、ふるさと納税の促進を図り、万博閉幕後も持続可能な地域活性化につなげる。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アイセルシュラホール観光拠点運営事業 <ul style="list-style-type: none"> ・拠点の管理運営費（委託料） 9,882千円 ・観光案内所運営費（負担金） 5,042千円 ○シティプロモーション推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光プロモーションの素材作成（委託料） 3,679千円 ・プロモーションイベント開催費（補助金） 10,176千円 ○周遊促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の検討・実証運行（委託料） 9,204千円 ・商品開発、販路拡大支援（補助金） 15,000千円 					
地域の多様な 主体の参画	<p>市商工会は、観光案内所の運営や市内店舗への経営支援、補助金交付の事前相談を担い、市観光協会は、観光振興の実施主体として本事業に参画する。また、近隣大学やまちづくり団体は、イベントの主催・参加を通じて、若者の参画と地域ぐるみの推進体制を支える。</p> <p>市民委員や金融機関は、審議会への参画を通じて、評価検証に協力する。</p>				KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①直近4か年の転入者数の平均（+300人） ②藤井寺市の年間観光来訪者数（+26,000人） ③アイセルシュラホール年間来館者数（+13,000人） ④ふるさと納税寄付額（+190,000千円）